

クイックガイド

ぼく、ポットーモンキーだよ。
よく読んで、
正しく使ってね！



はじめに

- 同封の取扱説明書などを読んで内容を理解してください。
 - 医療機関で説明をお聞きになっても、もう一度お読みください。
- 電池の絶縁フィルムを取り外してください。
- アラームを鳴らして使用手順を確認してください。
 - テストには実際の尿が塩水を使用してください(水道水は使用しないでください)。
 - アラームは、バイブレータのみ(V)、音のみ(A)、音とバイブレータ(VA)を選択できます。
- ご購入時のレシートとロット番号が記載された個包装箱は、必ず保管しておいてください。
 - 弊社およびインターネット以外(医療機関、薬局、売店、卸業者)でご購入の場合は、アフターサービスおよび特典を受けるために必要です。

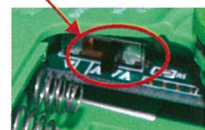
取扱説明書を
よく読んでください。



電池の絶縁フィルムは、
フタを開けてから抜き取って
ください



アラームの選択スイッチ



アラーム療法の効果を高めるために

- 医療機関より受けた生活指導を必ず守ってください。
 - 食事、飲料、睡眠時間など
 - 薬の服用(医療機関の指示に必ず従ってください。)
- 介助し易いですか？
 - 子どもが自分で起きられない場合は介助者が起こしてあげてください。
 - ◇ 介助者はアラームを聞き取れる距離(できれば隣)で寝てください。
- こどものモチベーションを高めてください。
 - 親も一緒になって治療に当たる心構えを持ってください。
 - ◇ 初めからこども任せにしないでください。
 - おねしょをしなかったときは精一杯褒めてあげてください。
- アラームが鳴ったらできるだけ早く、怒らないようにして起こしてあげてください(下記「使用上の注意点」を参照)。

朝食・昼食・夕食は決まった時間にしっかり
食べるよ。
昼間はしっかり水分を取ったし、夕食後の
飲み物はコップ1杯位だよ...



ぐっすり寝ていると思うので、
起きられないときは起こしてね！
でも、おねしょする前に起こさない
でね。

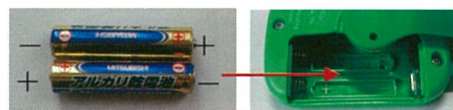


トイレに行っておいたら大丈夫！
きょうはおねしょしないかな...
がんばるぞー！

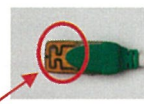


使用上の注意点

- アラームが鳴ったとき、「完全に起こしてトイレに行きたければ行かず」、「着替えたければ着替える」、或いは「おねしょしたことを教えた後そのまま寝かせる」かは、医師の治療方針に従ってください。
- おねしょをしなくなっても、念のため1ヶ月ほどはアラームを装着してください。
- 尿量や時間など記録を要する場合は寝る前に準備しておいてください。
- 電池は、使い捨てのアルカリ単4を使用してください。
 - 今回の治療用として、とりあえず6〜10本まとめ買いしておいてください。
 - ◇ 充電式、マンガン電池は使用できません。また古い電池を混ぜて使用しないでください。
 - ◇ 電池を入れたときにアラームオフボタンが2〜3回点滅します。点滅すればOKです。これでは電池の極性確認であり、電池の残量有無の確認ではありません。
 - ご購入時に装着されている電池は新品ではありません。輸入時の受入検査に使用しているので通常より寿命が短くなっています。
- センサー(電極部)は常にきれいに維持してください。
 - 後述の「毎日のお手入れ」をご参照の上、かならず実施してください。
 - 汚れは感知不良、誤動作、破損の原因になります。



電池を入れたときに、アラームスオフボタンがピカピカ光れば、電池の極性(+)はOKです。
この装置を作動させるのに十分な電池の残量が無くても、極性が正しければほとんどの場合点滅します。



センサーコードを本体やパンツに
取り付けられている状態で、コードを無
理に引っ張らないでください。
破損の原因になります。

電極が汚れると、感度の低下、誤動作、破損の原因になります。

アラームを取り付ける

- ① 本体をパジャマの襟元に取り付けてください。
 - できるだけ音が聞き取りやすいよう配慮してください。
 - 寝相が悪いなど、直ぐに外れそうときは市販の安全ピンで固定してください。
- ② センサーコード(コネクタ部)を本体に差し込んでから、反対側のクリップ部をパジャマの内側を通して、下から出してください。
- ③ センサー(クリップ部)をパンツに取り付けてください。
 - 尿量が多くてオムツ、おねしょパンツ、おねしょカバーを使用する場合は、パンツにセンサーを取り付けた後、その上からはいてください。
 - クリップがパンツをしっかり挟んでいることを確認してください。
 - 正しい場所に取り付けていますか？
 - ◇ 足の付け根や股の辺りなど、汗で湿る箇所は避けてください。
 - ◇ 尿量が減ってきた場合は、おしっこで濡れそうな箇所に変わってください。
 - クリップは、開け過ぎないように注意してください。破損の原因になります。

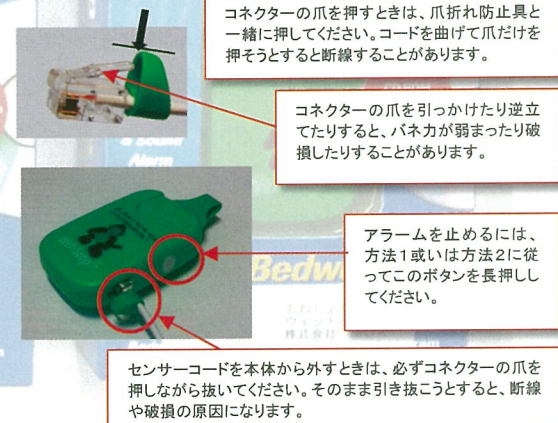


アラームが作動したら

- ① アラームを止めてください(できるだけ目を覚まさせるため、わざと止め難くしてあります。方法は2通りあります)。

方法1. センサー(電極部)をパンツより外し → 濡れている電極部をティッシュペーパーでよく拭いて → アラームオフボタンを長押ししてください。

方法2. コネクタの爪を押しながら、本体からコードを抜いて → アラームオフボタンを長押ししてください。
- ② センサーコードを上に取り上げてください。
 - コネクタの爪を衣服に引っ掛けなでください(爪を逆立てると破損します)。
- ③ 夜尿量や夜尿時間など記録を要する場合は、その内容を記録してください。
- ④ 翌朝までに電極部を洗ってください(「毎日のお手入れ」をご参照ください)。

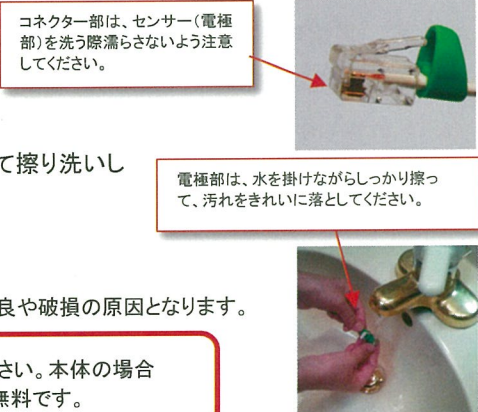


保管するときは

- 直射日光の当たるところや、水回りや多湿な場所には置かないでください。
- 赤ちゃんの手が届くところに置かないでください。
- ペットが来ないところに置いてください。
- 長期保管する場合は必ず電池を抜いてください。電池を抜くか絶縁しない限り装置は作動しています。

毎日のお手入れ

- 本体よりセンサーコードを抜き取ってください。
 - 本体は濡れない場所に置いておき、センサーのみを洗面所にお持ちください。
- センサーの電極部に水道水を掛けながら、親指と人差し指でしっかりと挟むようにして擦り洗いし → ティッシュペーパーで水をきれいに拭き取って → 自然乾燥してください。
- コネクタ部は、絶対に濡らさないでください。濡れると誤動作や破損の原因となります。
 - 水を掛けたり濡れティッシュで拭いたりするだけでは尿の汚れは落ちません。汚れは感知不良や破損の原因となります。



⚠ 注意 万一本体やセンサーコードのコネクタ部を濡らしてしまった場合は、直ぐにご連絡ください。本体の場合は、動作確認をせず直ぐに電池を抜いてください。破損していなければ、清掃、整備は無料です。